

1. 地域概要

計画名	白川郷観光最適化デザイン計画
対象エリア	白川郷合掌造り集落 (荻町世界遺産集落)
実施主体	岐阜県白川村
年間観光客入込数	172万人(2023年) ※1月~12月
年間宿泊者総数	約9万人
主な観光資源	白川郷・五箇山の合掌造り集落(UNESCO世界文化遺産)



白川郷・五箇山の合掌造り集落(UNESCO世界文化遺産)

● 観光ビジョン

観光と生活の両立

- ・ 荻町世界遺産集落は今もなお住民が実際に生活をしているエリアである。観光の商業化一辺倒でなく、住民生活との両立を図っており、様々な切り口から持続可能な観光地づくりを行ってきた。
- ・ 現在、第2次総合戦略において「人口は維持以上を目指し、持続可能な村をつくる」を目標に、観光分野では観光の量から質への転換を模索している。

● 推進体制(協議の場)

荻町交通対策委員会

- ・ すでに地域住民の代表者によって組織されており、地域住民からの信頼が厚い組織

行政機関

白川村
鳩谷駐在所警部補
教育委員会事務局

事業者

(一財)世界遺産
白川郷合掌造り
保存財団

(一社)白川郷
観光協会

住民関係者

荻町区区長

守る会会長

村議会議員代表

荻町区副区長

荻町発展会会長

荻町女性会会長

2. 課題

● 主な課題

	主な現状・問題点	影響を受けている主な対象
1. 交通渋滞	- 駐車場の収容台数以上の来訪により、駐車場待ちで渋滞が発生している - 渋滞を避けようとした観光客が生活道路に侵入し、生活道路においても渋滞が発生し、ひとたび渋滞が発生すると住民の地域内移動にも影響が出てしまう	観光客、地域住民
2. マナー違反	- 観光客が白川郷合掌造り集落をテーマパークと誤解し、集落内は何処に入っても良いとの誤解が生じている - 田畑・住宅敷地・住宅内への侵入、個人宅の駐車場への駐車、ごみのポイ捨てなどにより、観光客の行動をめぐる住民とのトラブルが頻発している - 住民の生活とプライバシーを守るため夜の観光を受け入れていない（駐車場の受け入れを8時から17時までとしている）が、それを知らずに観光客が来村したことによるトラブルが起きている	地域住民、観光資源

1. 交通渋滞



白川郷へ行く道の渋滞
(駐車場まで2.1km、渋滞約120分)



繁忙期の駐車場の様子
(駐車容量：普通車188台、大型38台)
※他に普通車120台、臨時600台あり

2. マナー違反



ポイ捨て
※白川郷では、防火や景観、コストの観点から
ごみ箱を設置していない

3. 背景・要因

● 課題の背景・要因

主な背景・要因

1. 地理的制約

- ・ 山間部に位置しており、自家用車（レンタカーも含む）もしくはバスでの訪問に限られる
- ・ 駐車場の収容台数が限られており、かつ駐車場を増やすことができない状況
- ・ 迂回ルートなどがないため混雑が起きやすい

2. エリアの集中

- ・ 観光エリアが南北約1,500m×東西約350mにまとまっており、すべての観光客がこのエリアに集中する
- ・ 周辺地域に白川郷に匹敵する観光スポットはなく場所の分散は難しい
- ・ 17時以降の観光客受け入れを行っておらず、需要を時間で分散することも難しい

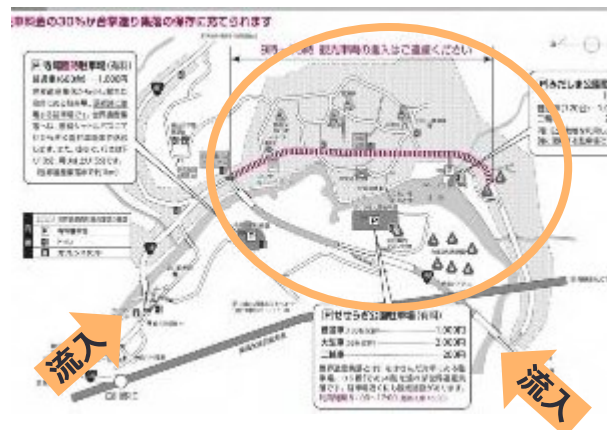
3. 受入容量を超える観光客の来訪

- ・ 人口1,500人余りの白川村に年間215万人、村民の1,400倍以上の観光客が訪れており、観光の労働力が不足している（白川村の完全失業率は0.3%と働くことのできる住民は皆働いている。シルバー人材センターすら労働力不足となっている）
- ・ 海外からの観光客が多いため（※）、英語以外の言語にも配慮しなければいけないが、対策費用や労力が追い付かない
※コロナ禍以前の2019年は国内観光客1.1百万人、外国人観光客1百万人とほぼ同数
- ・ また、外国人観光客の急激な回復により、混雑状況がより顕著になってきている

4. 世界文化遺産による制約

- ・ 地域における集落の保全活動が厳格、新たに恒久的な構造物を設置することが困難など事業に制約がある

1. 地理的・制約/エリアの集中



- ・ 道路が一本、一車線であり混雑しやすい

3. 受入容量を超える観光客の来訪



- ・ 限られたエリアに多数が流入するため恒常的に混雑



- ・ 唯一の公共交通機関であるバス待合所での混雑状況

4. 対策の概要

- 山間地かつ公共交通機関が発達していないことから道路の渋滞が起きやすく、観光スポットが集中していることからエリアに人・車が集中しやすい構造となっている
- 世界遺産であることから、地域における集落の保全活動が厳格、新たに恒久的な構造物を設置することが困難等の対策に制限がある
- そのため、事前の周知による来訪者の行動変容と既存設備の更新による受入環境整備を行う。
- 大きくは以下の3点である
 - 交通対策：混雑情報をリアルタイムに発信するウェブサイトの開設とマルチ決済に対応した全自動料金精算機の導入
 - マナー対策：広告やメディアへの情報発信を通じた観光客への啓発
 - イベント対策：白川郷ライトアップイベントの混雑対策、ルール違反対策

エリアマップ



全域：③、④、⑤

観光客の分散・平準化

取組み

① 駐車場及び動線となる主要交差点等5か所の混雑情報をリアルタイムで発信するウェブサイトの開設

内容

- 繁忙期に観光車両の収容台数を超え、駐車場待ちの車で渋滞する
- 「混雑状況」を事前に知らせることで、ずらし観光などの行動変容を促し、現地に来てしまったからでは手遅れとなる渋滞問題の緩和を図る

受入環境の整備・増強

取組み

② 指定駐車場にマルチ決済に対応した全自動料金精算機を導入

内容

- 来訪者の約半数を占める外国人観光客の中に、現金を使用する文化がない、もしくは見慣れない硬貨での支払い等により、駐車場出口で立ち往生してしまい、新たな車が入場できない事象が発生している
- 駐車場の退出を円滑にすることを通じて駐車場内における混雑解消を図るとともに、駐車場利用待ちの車両による道路の交通渋滞を緩和する

マナー啓発

取組み

③ 白川村のマナーを知らない観光客への啓発（レスポンスブル・ツーリズムサイトの海外発信強化、白川郷ライトアップの申込ルール周知、メディアリリース）

内容

- 路上喫煙・タバコのポイ捨てなど集落の存続が危ぶまれる行動（茅葺屋根、木造建築のため火元にはより注意が必要）や住宅敷地等への侵入など住民との摩擦が発生している
- 上記はマナー自体を認知していない、もしくは理解できないことが理由であると考えられるため、分かりやすい内容に変更する

調査・分析

取組み

④ モバイル空間統計のデータを活用した統計データ分析ツールの開発

内容

- 白川村への来訪者は、観光客の多様化（国・地域）で対策ターゲットの絞り込みが難しい
- 来訪者データ等をストックしているが、分析までは行えていないため、RAWデータを分析できるツールを作成し、施策検討の材料とする

取組み

⑤ 事業間調整、コーディネート業務

内容

- オーバーツーリズム対策に係る人材の量及び質が不足している
- 各事業の連携を図るとともにOT対策の体制をえ持続的な取組みを狙う

5. 主な取組み（詳細）

課題

- ・ 繁忙期に観光車両の収容台数を超え、駐車場待ちの車で渋滞する

取組み

混雑情報の配信サイトの開設

- ・ 実施期間：令和6年6月～
- ・ 実施主体：白川村役場

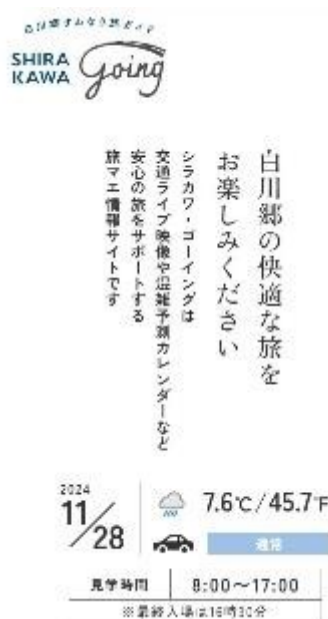
事業内容

■ 混雑情報の配信サイトの開設

- ・ 混雑状況とマナーの双方を効果的に発信する「混雑情報サイト」を開設
- ・ 主に次の6つの項目を設けている。
①追従ボタンによる白川郷レスポンスブル・ツーリズム特設サイトへの誘導、②混雑状況の写真の公開、③混雑予想カレンダー（週間、3か月）※週間のみ天候・気温を表示、④交通ライブカメラ、⑤各道路の交通規制状況、⑥お役立ち情報

【目的】

- ・ 事前に「混雑状況を発信」、「マナーの周知」を行うことで観光客の行動変容を促し、交通渋滞とマナー問題の緩和を図る



5. 主な取り組み（詳細）

事業内容

追従ボタンによる白川郷レスポンシブル・ツーリズム特設サイトへの誘導



5. 主な取り組み（詳細）

事業内容

混雑状況の写真の公開



駐車場に入るための渋滞。2時間以上待つ場合もあります。



駐車場に入るための渋滞。2時間以上待つ場合もあります。



駐車場に入るための渋滞。2時間以上待つ場合もあります。



駐車場に入るための渋滞。2時間以上待つ場合もあります。



5. 主な取組み（詳細）

事業内容

混雑予想カレンダー（週間、3か月）

混雑予想カレンダー

過去の駐車場の利用データをもとに3か月分の混雑予想をお伝えします。

非常に混雑マークは、駐車場入り口まで**2時間以上の渋滞**となる可能性が高い日です。

直近の1週間のみ天候・気温とあわせて混雑状況を表示

週間混雑予想

通常  やや混雑   混雑    非常に混雑    

11月28日（木）	11月29日（金）	11月30日（土）	12月1日（日）	12月2日（月）	12月3日（火）	12月4日（水）
						
						
8.3℃/46.9℃	8.2℃/46.7℃	9℃/48.3℃	8.9℃/48℃	11℃/51.8℃	9.9℃/49.8℃	9.7℃/49.4℃

月間混雑予想

通常  やや混雑  混雑  非常に混雑 

2024年 11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

2024年 12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2025年 1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

5. 主な取り組み（詳細）

事業内容

交通ライブカメラ



① せせらぎ公園駐車場

映像を更新

指定駐車場

※満車時は次の駐車場をご案内します。



② みだしま公園駐車場

映像を更新

※指定駐車場が満車時にご案内します。



③ 萩町交差点

映像を更新

せせらぎ公園駐車場まで1.0km
※入口ゲートからの距離です。



Google マップで位置を確認



④ デイリー交差点

映像を更新

せせらぎ公園駐車場まで1.6km
※入口ゲートからの距離です。



⑤ 国道156号

映像を更新

せせらぎ公園駐車場まで2.7km
※入口ゲートからの距離です。

5ヶ所のライブ映像を配信

5. 主な取組み（詳細）

事業内容

各道路の交通規制状況

各道路の交通規制状況

白川村内の雨量規制及び冬期閉鎖のある道路の規制状況をお知らせします。

国道360号	県道451号 (白山公園線)	白山白川郷 ホワイトロード
×	×	×
2024.11.6から冬季閉鎖中	2024.11.11から冬季閉鎖中	2024.11.11から冬季閉鎖中

こちらから詳しい道路規制状況を確認できます

[道路規制情報（岐阜県）](#)

[白山白川郷ホワイトロード](#)



The map shows the Shirogane and Hakusai area. Key roads include National Route 156 (国道156号線), National Route 360 (国道360号線), and Prefectural Route 451 (県道451号). Landmarks include the White River (庄川), White Lake (白水湖), and the World Heritage Site of Shirayama (世界遺産 萩町合掌造り集落). The map also indicates the location of the Shirogane IC (白川郷IC) and the Tohoku Expressway (東海北陸自動車道).

令和6年度事業の目標

- 白川郷ICから本線への渋滞発生減少

事業の成果／目標の検証結果

- 白川郷ICから本線への渋滞発生減少
 - 白川郷ICから本線への渋滞発生日：2日間→0日間
※村営せせらぎ駐車場から約5.3kmの地点
※令和7年2月14日現在

成果詳細

■ 渋滞発生について

- 白川郷ICから本線への渋滞発生日2日間→0日間 ※村営せせらぎ駐車場から約5.3kmの地点

■ 本サイトについて

- 11/28に日本語版、12/20に英語版、中国語版（簡体字及び繁体字）、フランス語版を公開
- 各サイトのPV数は右表のとおり
- サイト分析によるとPCからの閲覧率が高く、個人観光客ではなくメディアおよび観光業界、訪日客関連のマーケティングや研究機関などの閲覧が推測される

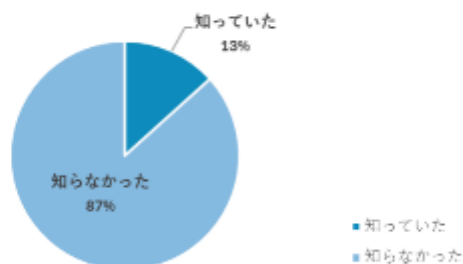
■ アンケート調査結果（N=412 対面188・Web224）

- 白川郷に来るときに本サイトを参考にした人と回答した人は全体の92%と関心が高く、混雑予測が「非常に混雑」であった場合に、回答者の9割弱（88%）が来訪する日にちや時間をずらすなど、混雑を避けて訪問する意向を示した。本サイトが、白川郷における観光客の集中の緩和に貢献することが期待される
- 一方で、本サイトの認知度は13%に留まり、さらなる周知が必要と思われる

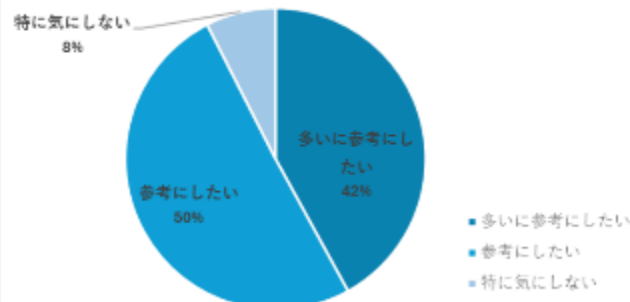
● 各サイトのPV数（2/14時点）

言語	PV数
日本語版	126,045
英語版	3,616
中国語版（簡体字）	4,936
中国語版（繁体字）	1,446
フランス語版	736

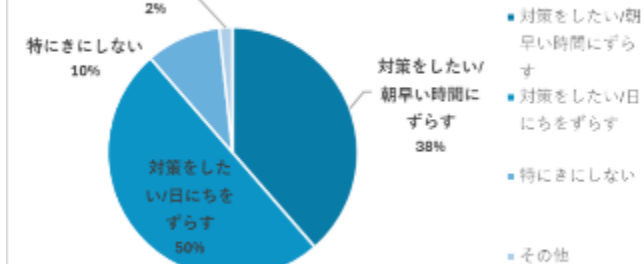
混雑予測カレンダーが見れるWebサイト「Shirakawa-Going すんなり旅ガイド」をご存知でしたか？



白川郷に来る時に、本サイトを参考にしたいですか？



混雑予測カレンダーが「非常に混雑」だったら、どのようにしますか？



令和6年度取り組みから見てきた課題

1 訪日外国人観光客の行動変容

- 訪日客は出発前に行程を固めているため、日本に来てからの行動を変えづらい
- 本事業で制作した情報サイト「シラカワ・ゴーイング」は中国本土のアクセスに課題があることが判明した

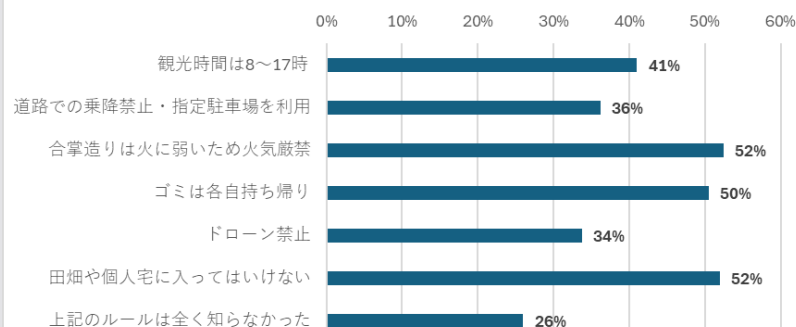
2 重要情報の掲示

- 現在の設計では重要情報はサイトを開いた際のポップアップのみで、かつデザインの関係で1項目の掲載となってしまう、複数掲示が難しいことが判明した

3 交通以外のマナー啓発

- 白川郷では世界遺産集落と村民の暮らしを守るために独自の「白川郷ルール」を設けているが、今回の調査では訪問前に何らかのルールを認知していたのは約半数にとどまり、多くの旅行者が現地で初めて知るという課題が浮き彫りになった

Q4 「白川郷ルール」の認知度（複数回答可）



令和7年度以降に取り組むべきと考えること

1 「白川郷レスポンスブル・ツーリズム」の発信強化

- 混雑情報の配信サイトからレスポンスブル・ツーリズムサイトへの連携を強化する
- 特に訪日外国人観光客に対する周知活動の継続・強化を行うことで更なるマナー向上を目指す

2 駐車場の予約システムとダイナミックプライシングの導入検討

- 一般的にオーバーツーリズム対策で有効な手段は、「分散、規制、課金」の3つと言われており、村営駐車場の予約システムとダイナミックプライシングの導入を検討することで、個人及び団体旅行者の「総量規制」の検討を実施する
- 令和6年度に実施した駐車場精算機の改修を活用し、ダイナミックプライシングの導入検討を実施する
- ただし、過度な規制をかけると観光客の満足度を下げ、観光客の減少を招く恐れがあるため、住民や観光客の声を聞きながら慎重に対応していく

3 旅行前段階からの情報発信サイトの機能強化

- 今後に残る課題に取り組み、「シラカワ・ゴーイング」を通じて混雑回避に役立つリアルタイム情報の充実、白川郷ルールの周知強化、レスポンスブル・ツーリズムのさらなる浸透を進め、観光と地域住民の暮らしの調和を図る
- サイト閲覧者が重要情報を見逃さないために、重要事項を複数掲示できる設計に変更する